

「全都清」 廃棄物処理プラント保険のご案内

(機械保険)

巻末の見積依頼書をファックスしてください。すぐに保険料をお見積りします。

(2026年度加入用)

公益社団法人 全国都市清掃会議

2025年10月

関 係 各 位

公益社団法人 全国都市清掃会議

「全都清」廃棄物処理プラント保険のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

弊社業務につきましては、毎々格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、「全都清」廃棄物処理プラント保険の制度は、地方自治体(都道府県・市区町村)および地方公共団体(組合・広域連合等)の出資、または拠出に係る法人等が所有・使用・管理する廃棄物処理施設内の機械設備の破損事故・電氣的事故・誤操作による事故等を幅広く補償する保険として、1986(昭和61)年4月に発足し、制度発足から40年目を迎えました。

廃棄物処理施設は、事故が発生した場合には巨額の復旧費がかかることになり、その財政的な手当が必要となります。昨今の財政事情を考慮しますと、従来にも増して、毎年の予算措置を安定化させる必要があります。万が一の事故を考慮し保険の手当をしておく必要性が増しております。

すでに、建物共済(全国市有物件災害共済会の建物総合損害共済)等を採用されていることとは存じますが、本保険制度は、建物共済ではカバーできない機械的事故を補償するなど補償範囲が広がっております。また、全都清の制度として各種割引が適用され保険料が割安となっており、2025年度のご加入は64団体99施設にのぼっております。

是非ともこの機会に、これまで未加入の団体の皆さまにおかれましては、ご加入のご検討をお願いしたいと存じます。

敬 具

1. 廃棄物処理施設を取り巻くリスク

廃棄物処理施設は、施設の規模および特殊性から、通常の事務建物(施設)と比較して多様なリスクを保有しています。

火災など不測かつ突発的な災害以外に、機械設備操作上の人為的ミスや機械設備特有の電氣的・機械的事故など、様々なリスクが廃棄物処理施設を取り巻いているといえます。

廃棄物処理施設を取り巻く多様なリスク

不測かつ突発的な災害リスク

- 火災 (※ご注意)
- 風災・水災・雪災 (※ご注意)
- 落雷

人為的過失によるリスク

- 誤操作
- 保守管理不完全
- 設計上の欠陥

プラント設備特有のリスク

- 爆発
- 破裂・破損
- ショート・スパーク
- 異物混入

(※ご注意)
「全都清」廃棄物処理プラント保険では、火災・風災・水災・雪災は補償の対象外となります。

2. 廃棄物処理施設の高額な損害額

廃棄物処理施設は機械設備自体が非常に高額なため、災害等のリスクによる物的損害で被る経済的損失は非常に大きなものとなります。

「全都清」廃棄物処理プラント保険では、過去に最大4億円超の保険金支払事例があり、このように巨大な経済損失リスクを保有することは、財政の急激な圧迫を引き起こす要因となります。

「全都清」廃棄物処理プラント保険－高額保険金支払事例

焼却施設

焼却炉から発生したCOガスを燃焼するパイロットバーナーが失火したため、燃焼用COガスに着火しないまま、未燃ガスが電気集塵機に流れ込み爆発し大破。冷却室、煙道ダクト、ダスト排出搬送装置、周辺機器にも損害発生。

支払保険金
4億7,935万円

粗大ごみ処理施設

破碎機内で爆発が発生。爆風により破碎機上部の爆風シートが破断してリミットスイッチが作動。機器全体が非常停止して、ローター軸の芯振れ・コンベヤ・監視用カメラ等が破損変形した。

支払保険金
7,146万円

焼却施設

炉を自動運転中に、水蒸気爆発し、炉壁(レンガ)損傷した。

支払保険金
5,729万円

※上記は事例であり、実際の事故によってお支払保険金の額は異なります。

3. 「全都清」廃棄物処理プラント保険の特長

1 建物共済ではカバーできない事故を補償します。

建物共済では補償できないプラント設備特有の電氣的・機械的の事故や、異物混入などの不測かつ突発的な事故を幅広く補償します。また、損害額は新価(再調達価額を限度とした修理費用)で補償されるため、機械の経年減価率に関わらず損害額を実額で補償します。なお、本保険は火災保険ではないため、火災による損害は補償の対象にはなりません。

※損害発生の原因が第三者にある場合、保険金支払後に保険会社が第三者へ求償する場合があります。

2 プラントの機械設備を全て包括して補償します。

「全都清」廃棄物処理プラント保険では、プラントの機械設備一式全てを保険の目的とします。(建物、基礎部分は除きます。)プラントの機械設備を包括して補償するため、保険手配の事務が簡素化されると同時に、保険の付け忘れ等の心配がありません。

3 保険料支払いの猶予を設定しております。

地方自治体の出金手続き等を考慮して、保険料の支払猶予期間を設定しています。

4月1日加入の場合、事前にご加入の申込をいただければ、保険料の支払前に補償が開始しますので、保険料の支払いは補償開始後とすることが可能です。

4 新設プラントに対する割引があります。

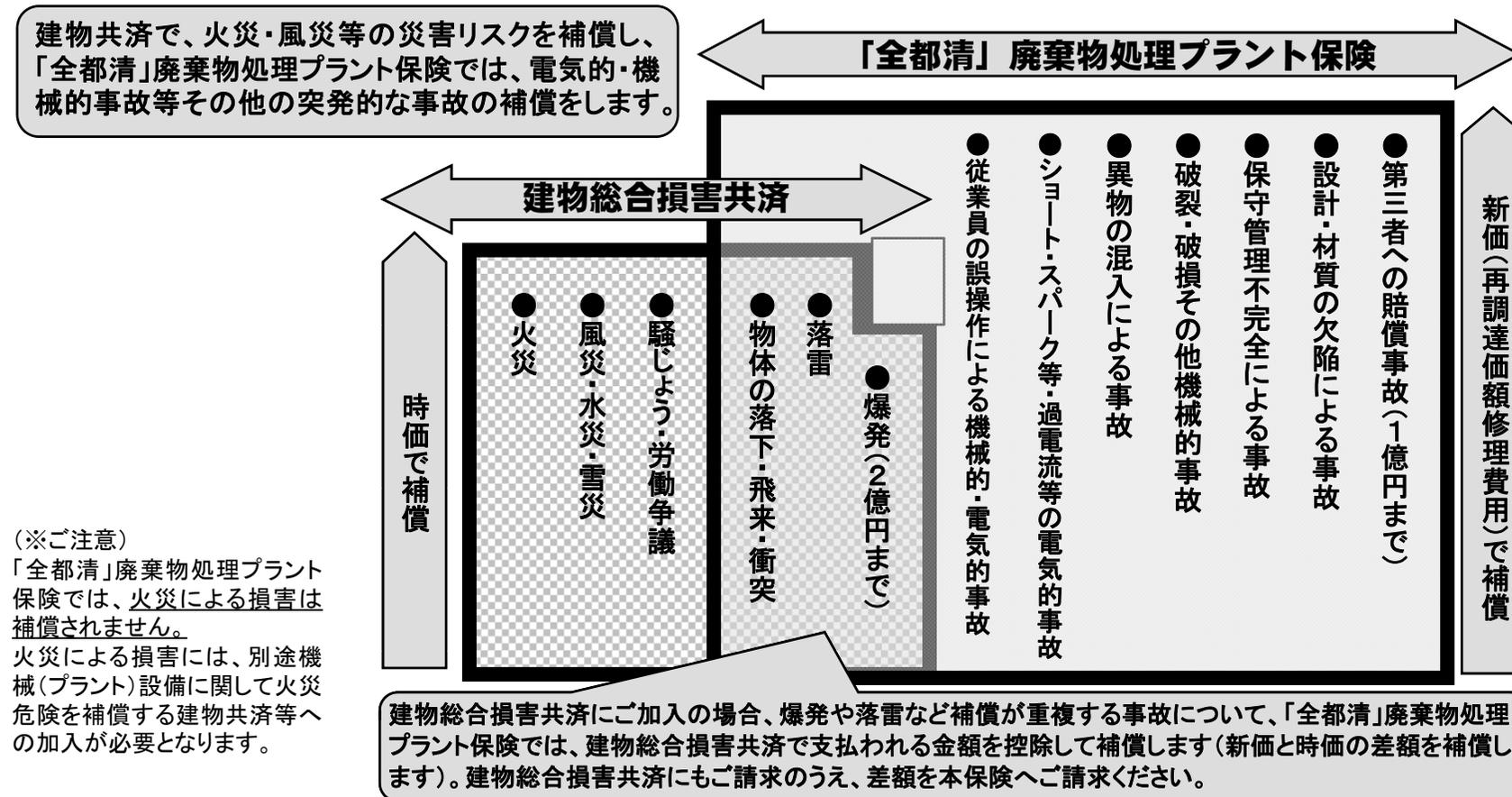
運転開始から4年間の新設プラントには最大18%の新機械割引が、メーカー保証がある場合は、最大12%のメーカー保証割引が適用されます。

また、他社で保険加入実績がある場合は、保険料・保険金を明記した書類をご提出いただくことにより割引を継承できる場合があります。

4. 「全都清」廃棄物処理プラント保険の補償内容

「全都清」廃棄物処理プラント保険は、「全国市有物件災害共済会の建物総合損害共済」では補償されない事故をカバーします。建物総合損害共済と「全都清」廃棄物処理プラント保険の関係は下図のとおりです。

「全都清」廃棄物処理プラント保険と建物総合損害共済の関係（補償内容）



<「全都清」廃棄物処理プラント保険で自己負担となる主な事故>

- ①腐食、さび、浸食、摩滅、消耗、劣化による当該部分の損害 ②火災、風災、水災、雪災 ③騒じょう、労働争議による損害
④保険契約者、被保険者、事業場責任者の故意または重過失による損害 ⑤盗難 ⑥戦争、革命、その他事変による損害
⑦地震、噴火、津波による損害 ⑧核燃料物質の汚染などによる損害 ⑨テロによる損害 など

保険の対象（保険の目的）について

「全都清」廃棄物処理プラント保険では、廃棄物処理施設のすべての機械設備を対象とします。ただし、次の機器・器具・部品等は対象となりませんのでご注意ください。

【保険の対象とならない機器・器具・部品】

- (1) フォークリフト、トラッククレーン等の自走式運搬・荷役機械
- (2) コンクリート製・陶磁器製(碍子・碍管を除きます。)-ゴム製・布製・ガラス製の機器および器具
- (3) 消火剤、薬液、イオン交換樹脂、フィルタエレメント、電熱体、金網、竹、木部、ろ布、ろ布枠
- (4) ベルト、ワイヤロープ、チェーン、ゴムタイヤ、ガラス、管球類
- (5) 工具類および金型など型類
- (6) 潤滑油、操作油など運転に供せられる資材(ただし、蒸気タービン装置の潤滑油、操作油、変圧器または開閉装置内の絶縁油および水銀整流器内の水銀は保険の目的に含まれます。)
- (7) 基礎(アンカーボルトを含み、レールを除きます。)
- (8) 破碎設備のライナ、歯、ハンマ、反撥板、コーン、トッグルプレート、ロール、ボール(鋼球)、ロッド(丸棒)
- (9) 建物、煙突、什器、備品(オフィスコンピューター等の事務用機器を含みます。) 等

(ご注意)

破碎機の歯や、ベルト・チェーン等の消耗品は保険の対象外となります。

お支払いする保険金

< 1 > 損害保険金

損害額－自己負担額(免責金額)

※損害額...損害を受けた保険の目的を損害発生直前の稼働可能な状態に復旧するために必要とされる修理費。

< 2 > 臨時費用保険金

損害保険金の10%(1事故につき事業場ごとに200万円限度)

< 3 > 残存物取片付け費用保険金

残存物の廃棄に要した費用(損害保険金の6%限度)

< 4 > 賠償責任保険

法律上の損害賠償責任を負担することによる損害金額(1事故1億円限度)

5. 「全都清」廃棄物処理プラント保険の保険料（例）

「全都清」廃棄物処理プラント保険の保険料は、建物共済への加入有無、廃棄物処理施設の処理能力および事故発生時の自己負担額等により決まります。下の表はあるプラントの保険料例です。

「全都清」廃棄物処理プラント保険－保険料例

（保険期間：1年、一括払）

施設区分	処理能力	保険金額 (施設の再調達価額)	事故発生時の 自己負担額	その他契約条件	年間保険料
焼却施設	120t/d (炉数2)	50億円	ボイラ設備部分 1,000万円 その他設備部分 43万円	建物共済加入 新機械割引18%適用 メーカー保証割引12%適用	2,900,000円
粗大ごみ 処理施設	50t/d	10億円	110万円	建物共済加入 新機械割引18%適用 メーカー保証割引12%適用	2,110,000円
し尿 処理施設	50kl/d	9億円	550万円	建物共済加入	927,000円

※保険金額について

保険金額は、再調達価額(対象となる機械設備またはこれと同種同能力のものを新たに取得するのに要する費用)になり、購入価額に購入時からの値上がり率を掛けて算出します。

購入価額は、「年度別事業計画調書」あるいは「工事金額内訳書」から算出します。(保険の対象とならない建屋・基礎工事に関する費用は除きます。)

詳しくは「(参考)保険金額に関する購入価額の算出方法」をご参照ください。

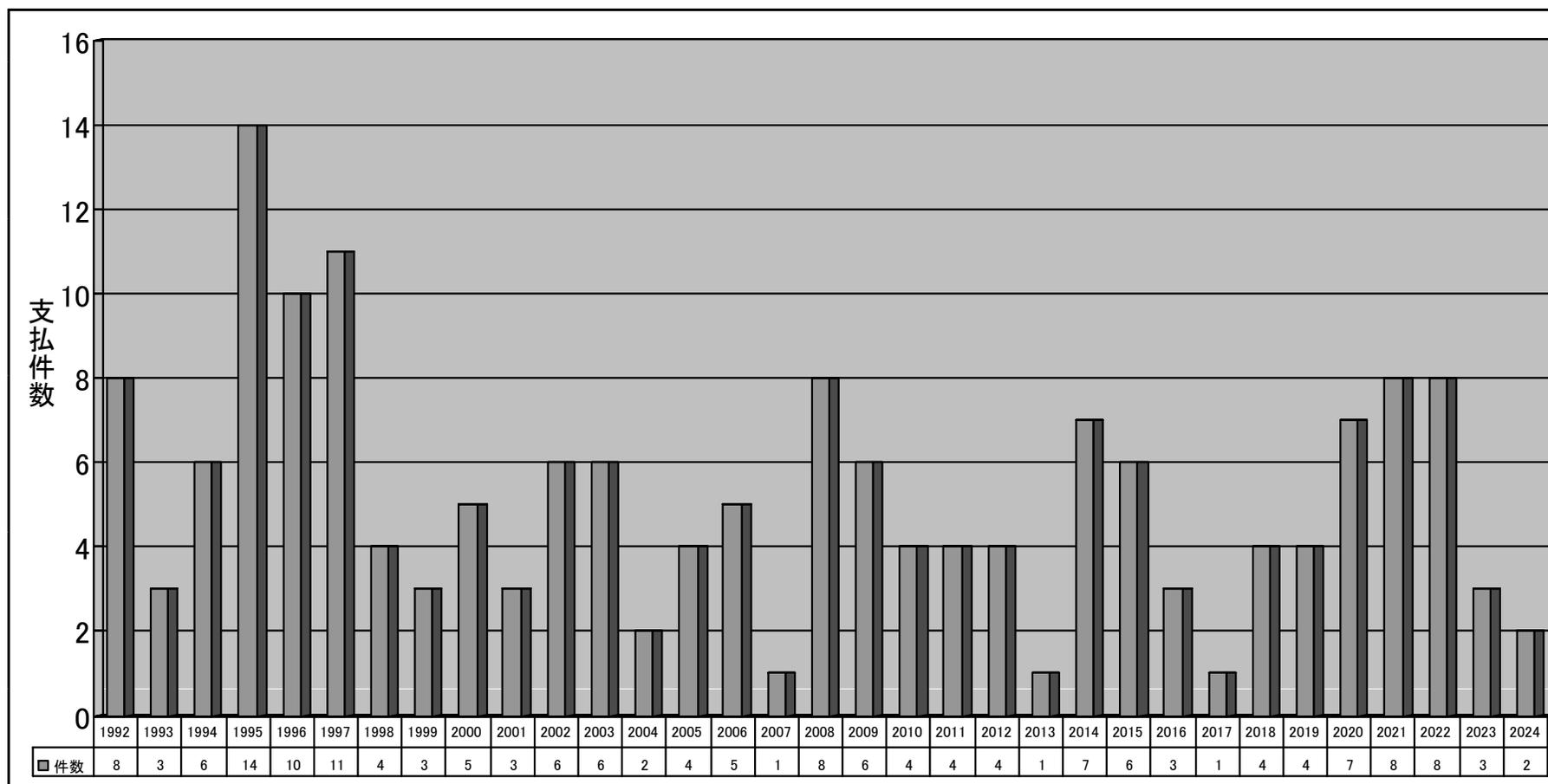
6. 「全都清」 廃棄物処理プラント保険の加入状況および保険金支払いの現状

「全都清」 廃棄物処理プラント保険加入状況

2025年度加入は、64団体99施設となっております。

「全都清」 廃棄物処理プラント保険での保険金支払件数推移

保険金の支払件数の推移はグラフのとおりです。



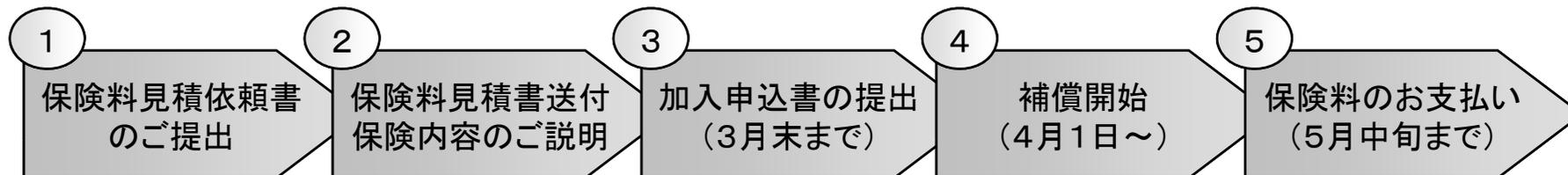
7. 契約について

「全都清」廃棄物処理プラント保険の契約内容は下記のとおりです。

契約者	公益社団法人 全国都市清掃会議（略称：全都清）
加入対象者	地方自治体（都道府県・市区町村・組合・広域連合等）および地方公共団体の出資、または拠出にかかる法人等（詳細は、全都清事務局までご相談ください。）
被保険者（補償対象者）	同 上
引受保険会社	下記の損害保険会社3社による共同保険 損害保険ジャパン株式会社（幹事） 東京海上日動火災保険株式会社（非幹事） 三井住友海上火災保険株式会社（非幹事）
取扱代理店（幹事）	有限会社 平原社
保険開始日および保険期間	毎年4月1日より1年間（以降、毎年4月1日に更新となります。） 中途加入も可能です。（保険料は月割となります。）
保険料の支払い	3月末までにお申込みをいただきますと、4月上旬に請求書をお送りしますので、5月中旬までに指定口座にご入金いただきます。

8. ご加入について

「全都清」廃棄物処理プラント保険のご加入手続きの流れは次のとおりです。(4月1日加入の場合)



- ①別紙の「保険料見積依頼書」に必要事項をご記入のうえFAXしてください。購入価額が不明の場合は「年度別事業計画調書」または「工事金額内訳書」をご提出ください。全都清にて正確な保険金額の設定をいたします。
- ②ご提出いただいた保険料見積依頼書をもとにお見積書と本保険制度の内容を詳しく書いた「手引き」をお送りいたします。また、ご要望に応じて保険内容について、ご説明します。
- ③4月1日加入の場合は3月末までに加入申込書をご提出いただきます。加入申込書は2月初旬に加入団体へ送付されます。
- ④3月末までに加入申込書をご提出いただきますと、加入申込書の内容で4月1日より補償が開始します。(保険料のお支払いは補償開始の後で結構です。)
- ⑤4月上旬に全都清より請求書をお送りしますので、5月中旬までに保険料を指定口座にご入金いただきます。

<問い合わせ先>このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容については下記までお問い合わせください。

<引受保険会社(幹事)>

〒160-8338
東京都新宿区西新宿1-26-1
損害保険ジャパン株式会社
団体・公務開発部第三課
電話 050(3808)5528
受付時間⇒平日:午前9時~午後5時
(土日祝日・年末年始は休業)

<保険契約者>

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-11
公益社団法人全国都市清掃会議
調査普及部
電話 03(5804)6281
FAX 03(3812)4731
受付時間⇒平日:午前9時~午後5時
(土日祝日・年末年始は休業)

<取扱代理店>

〒113-0033
東京都文京区本郷1-28-13
有限会社 平原社
電話 03(3815)7076
FAX 03(3815)1957
受付時間⇒平日:午前9時~午後5時
(土日祝日・年末年始は休業)

保険金額に関する購入価額の算出方法

年度別事業計画調書(例)

区分	費目	工種	金額	購入価額に算入する金額
工事費	本工事費	1. 土木・建築工事	A 円	算入しません。
		2. 機械工事	B 円	B円 (全額算入)
		3. 配管工事		
		4. 電気工事		
		5. 計装工事		
		6. 共通仮設費	C 円	C1円 = C × B / (A + B) (一部算入) ※1
		7. 現場管理費		
		8. 一般管理費		
	付帯工事費	1. 土木工事	D 円	算入しません。
		2. 機械工事	E 円	E円 (全額算入)
		3. 配管工事		
		4. 電気工事		
		5. 共通仮設費		
		6. 現場管理費	F 円	F1円 = F × E / (D + E) (一部算入) ※2
7. 一般管理費				
用地費及び補修費	1. 用地費	G 円	算入しません。	
	2. 補償費			
調査費	1. 調査費	H 円	算入しません。	
	2. 測量および試験費			
	3. 設計費			
事務費		I 円	算入しません。	

(※1) 本工事の土木・建築工事以外の工事に係る費用分を対象とするため、土木・建設工事費用とそれ以外の工事費との比率で按分します。

(※2) 付帯工事の土木工事以外の工事に係る費用分を対象とするため、土木工事費用とそれ以外の工事費との比率で按分します。

上表より購入価額(消費税含む)は、

購入価額 = B円 + C1円 + E円 + F1円 となります。

公益社団法人 全国都市清掃会議事務局 行(FAX03-3812-4731)

団 体 名 _____

住 所 千 _____

担当者所属氏名 _____

TEL _____ FAX _____ 記入日： 年 月 日

「全都清」廃棄物処理プラント保険見積依頼書

以下のプラントの見積書の提出を希望します。

施設名称					
所在地	千				
プラント概要	竣工年月日	処理能力	購入価額 <small>(※注)消費税含む)</small>	メーカー保証	
	焼却	年 月 日	T/D	千円	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
		炉数:	炉	() 年間	
	粗大	年 月 日	T/D	千円	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
		() 年間		() 年間	
	し尿	年 月 日	KL/D	千円	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
	その他	年 月 日	T/D	千円	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
	()			千円	() 年間
焼却プラントの場合	ボイラの有無および伝熱面積 (焼却設備の余熱を利用した蒸気、温 水を生産)		無 <input type="checkbox"/>	→ 伝熱面積 (m ²)
	タービン発電機の有無、出力お よび購入価額		有 <input type="checkbox"/>	→ 出力 (kW) 千円)
全国市有物件災害共済会の建物総合共催加入の有無			加入 <input type="checkbox"/>	非加入 <input type="checkbox"/>	

(※注) 購入価額は、処理施設設計建築費のうち、建屋、土木および事務費等を除く機械および装置類の取得額の合計です。

※ご記入いただいた個人情報「全都清」廃棄物処理プラント保険のお見積作成・送付のために使用します。

